

令和3年度

経営状況アンケート調査結果

くろかわ商工会

# 令和3年度 経営状況アンケート調査回答結果

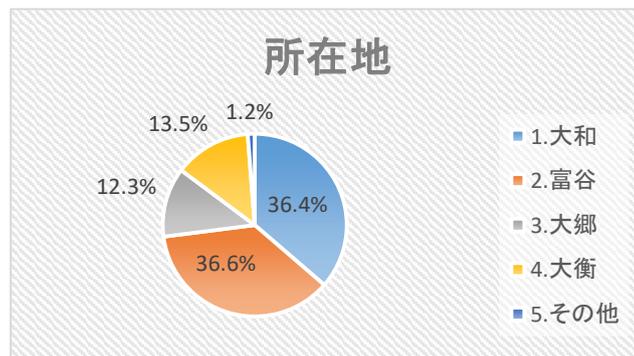
くろかわ商工会

## 1. 調査の概要

- (1)実施期間:令和3年 7月 1日(木)～ 8月31日(火)
- (2)調査方法:書面によるアンケート調査
- (3)調査対象:くろかわ商工会会員(1,371名)
- (4)回答数:407件(回答率29.7%)

### 問1 事業所の概要について(1)

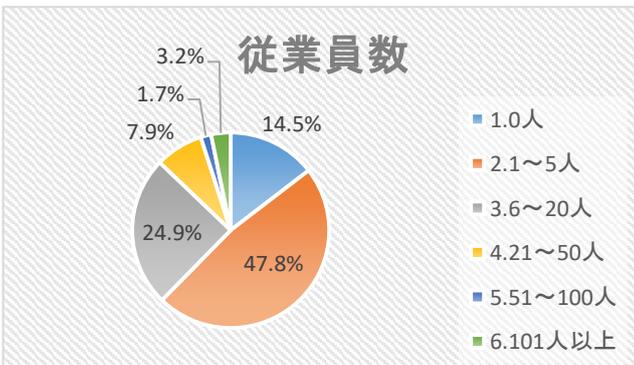
所在地	回答数	回答率
1.大和	148	36.4%
2.富谷	149	36.6%
3.大郷	50	12.3%
4.大衡	55	13.5%
5.その他	5	1.2%
合計	407	100.0%



資本金	回答数	回答率
1.300万未満	89	30.5%
2.300～500万未満	58	19.9%
3.500～700万未満	19	6.5%
4.700～1,000万未満	27	9.2%
5.1,000万以上	99	33.9%
合計	292	100.0%

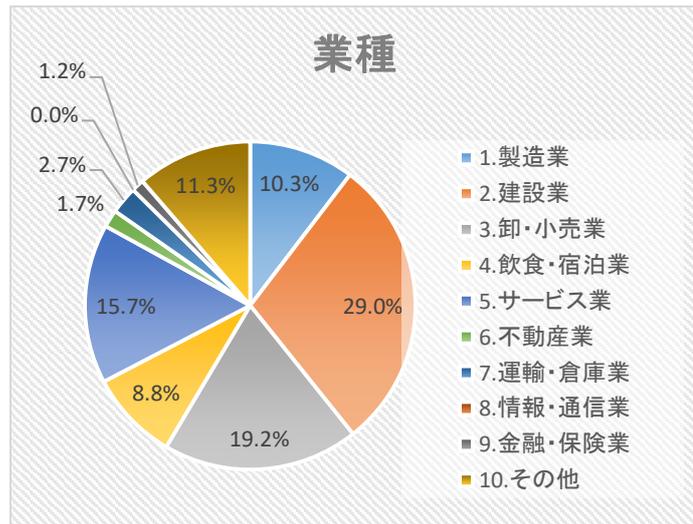


従業員数	回答数	回答率
1.0人	59	14.5%
2.1～5人	194	47.8%
3.6～20人	101	24.9%
4.21～50人	32	7.9%
5.51～100人	7	1.7%
6.101人以上	13	3.2%
合計	406	100.0%

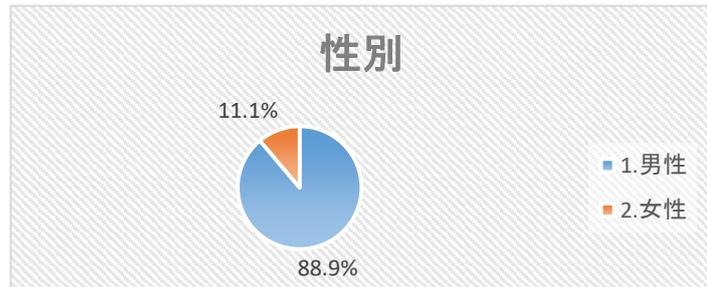


## 問1 事業所の概要について(2)

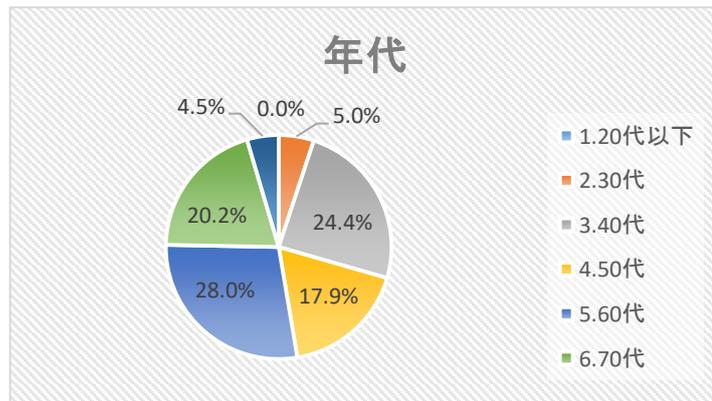
業種	回答数	回答率
1.製造業	42	10.3%
2.建設業	118	29.0%
3.卸・小売業	78	19.2%
4.飲食・宿泊業	36	8.8%
5.サービス業	64	15.7%
6.不動産業	7	1.7%
7.運輸・倉庫業	11	2.7%
8.情報・通信業	0	0.0%
9.金融・保険業	5	1.2%
10.その他	46	11.3%
合計	407	100.0%



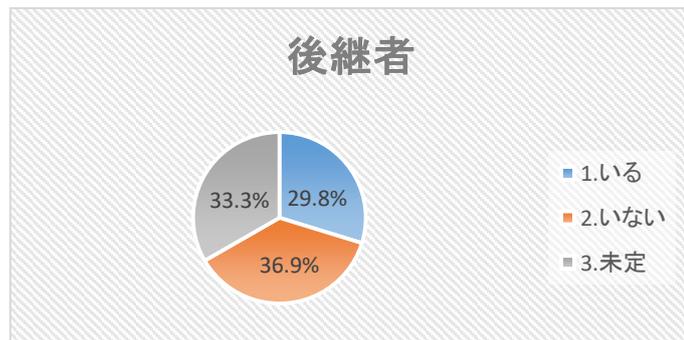
性別	回答数	回答率
1.男性	360	88.9%
2.女性	45	11.1%
合計	405	100.0%



年代	回答数	回答率
1.20代以下	0	0.0%
2.30代	20	5.0%
3.40代	97	24.4%
4.50代	71	17.9%
5.60代	111	28.0%
6.70代	80	20.2%
7.80代以上	18	4.5%
合計	397	100.0%



後継者	回答数	回答率
1.いる	117	29.8%
2.いない	145	36.9%
3.未定	131	33.3%
合計	393	100.0%

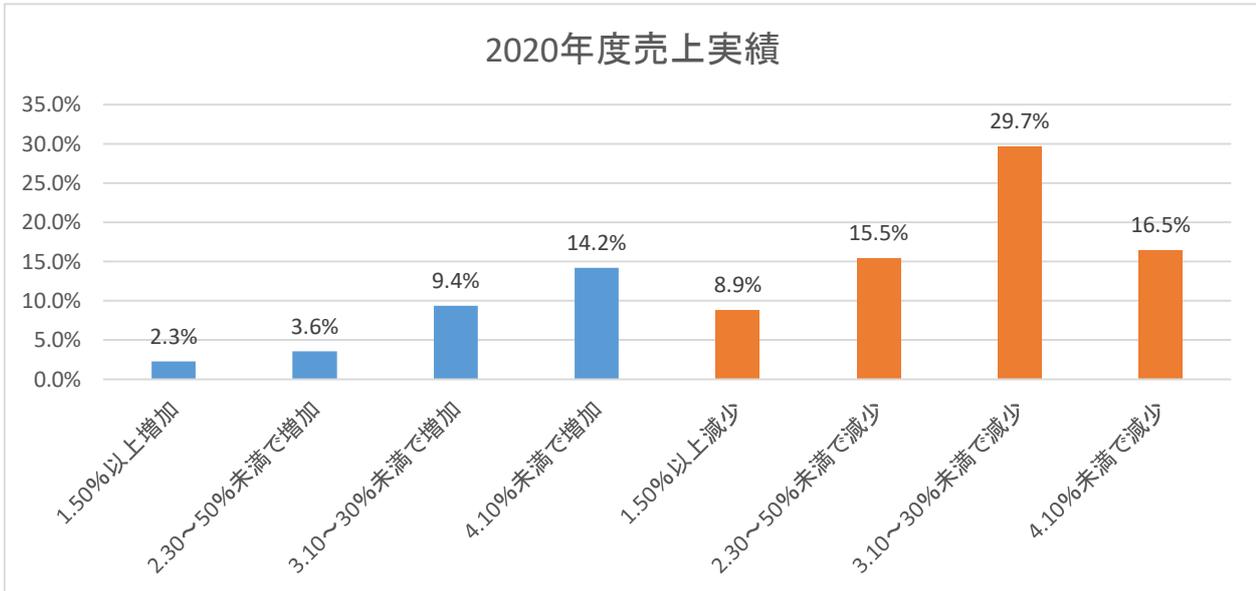


問2-1 2020年度売上実績 (\* 基準年度の2019年を100%とした場合)

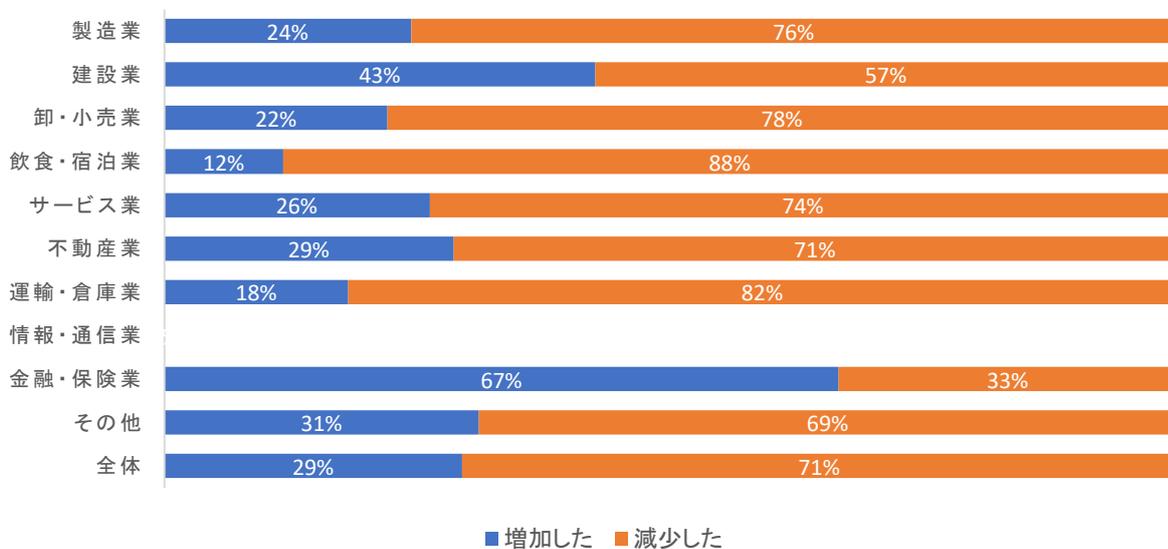
問2-1 2020売上実績

回答項目		回答数	回答率
増加	1.50%以上増加	9	2.3%
	2.30~50%未満で増加	14	3.6%
	3.10~30%未満で増加	37	9.4%
	4.10%未満で増加	56	14.2%
減少	1.50%以上減少	35	8.9%
	2.30~50%未満で減少	61	15.5%
	3.10~30%未満で減少	117	29.7%
	4.10%未満で減少	65	16.5%
合計		394	100.0%

「減少傾向にある」と回答した事業所は全体の約70%に上っている。  
業種別売上増減をみると、飲食・宿泊業の88%が「売上が減少した」と回答し、時短要請や外出・移動の自粛等の影響を最も受けた業種であることが分かる。  
しかしながら、同業種において、売上が増加している事業所もある事から、ピンチをチャンスに変えた事業所もある事が伺える。



業種別売上増減(全体)



問2-2 2021年度売上見込(\*基準年度の2019年を100%とした場合)

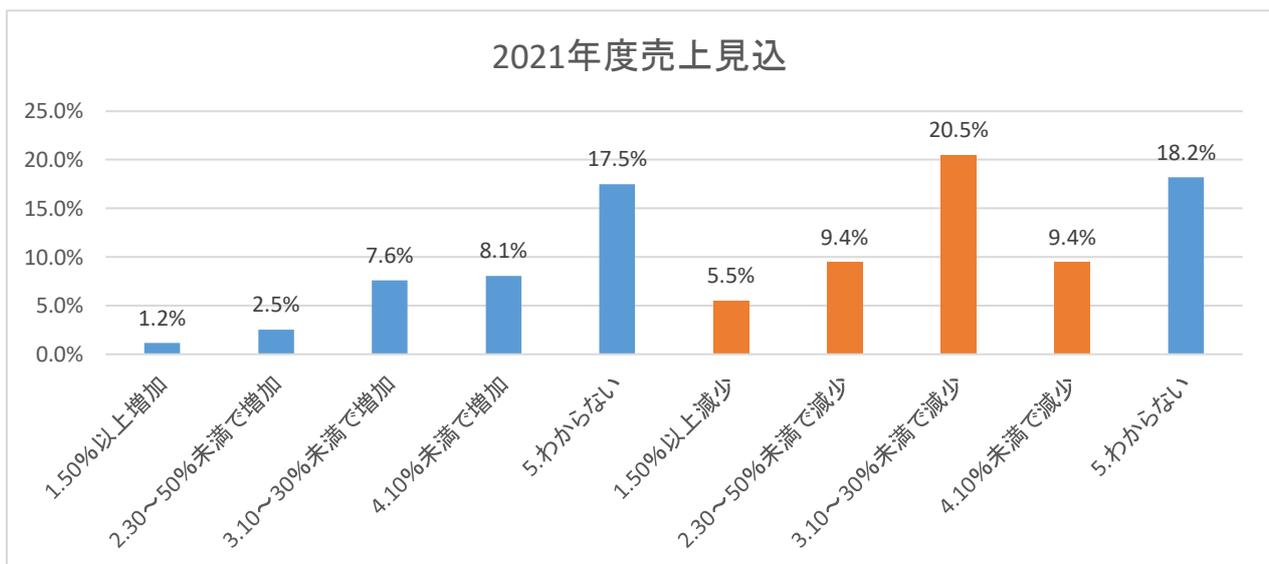
問2-2 2021売上見込

回答項目		回答数	回答率
増加	1.50%以上増加	5	1.2%
	2.30~50%未満で増加	11	2.5%
	3.10~30%未満で増加	33	7.6%
	4.10%未満で増加	35	8.1%
	5.わからない	76	17.5%
減少	1.50%以上減少	24	5.5%
	2.30~50%未満で減少	41	9.4%
	3.10~30%未満で減少	89	20.5%
	4.10%未満で減少	41	9.4%
	5.わからない	79	18.2%
合計		434	100.0%

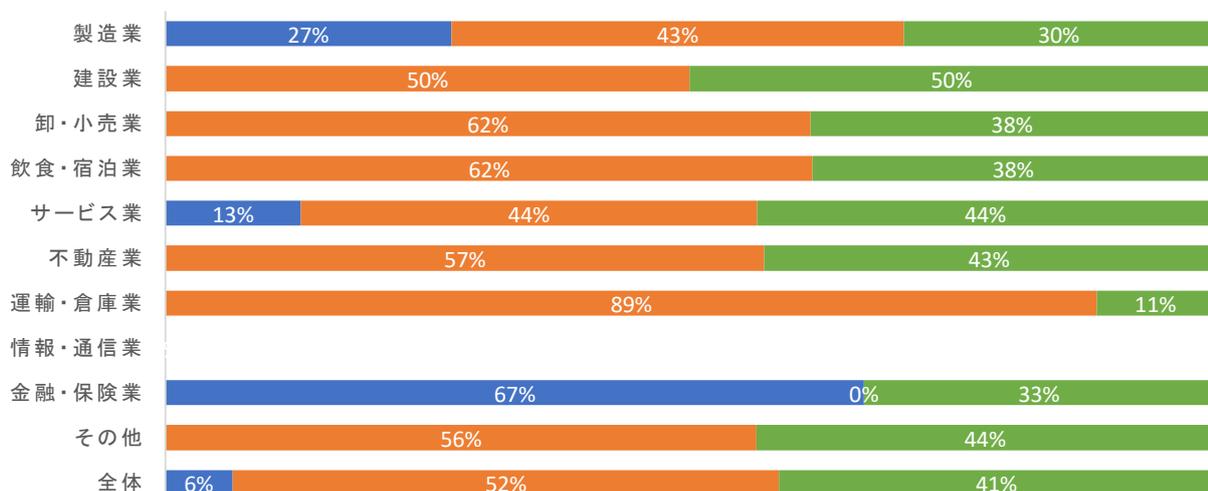
「減少見込み」と回答した事業所は全体の約70%であった。また、その中でも「10%~30%の減少見込み」と答えた事業者が最も多く、売上は減少しているものの国や宮城県の支援金の対象にはならない事業所が多いことが分かる。

業種別売上見込みを見ると、「減少見込み」が全体の52%、「増加見込み」が全体の6%であり、今後も厳しい経営状況と見込まれている方が多いことが分かる。

注意) 先行き不透明なため、増加・減少とも予測がつかず、両方の「わからない」にチェックのため、合計数が回答数を上回っている。



業種別売上見込み(全体)

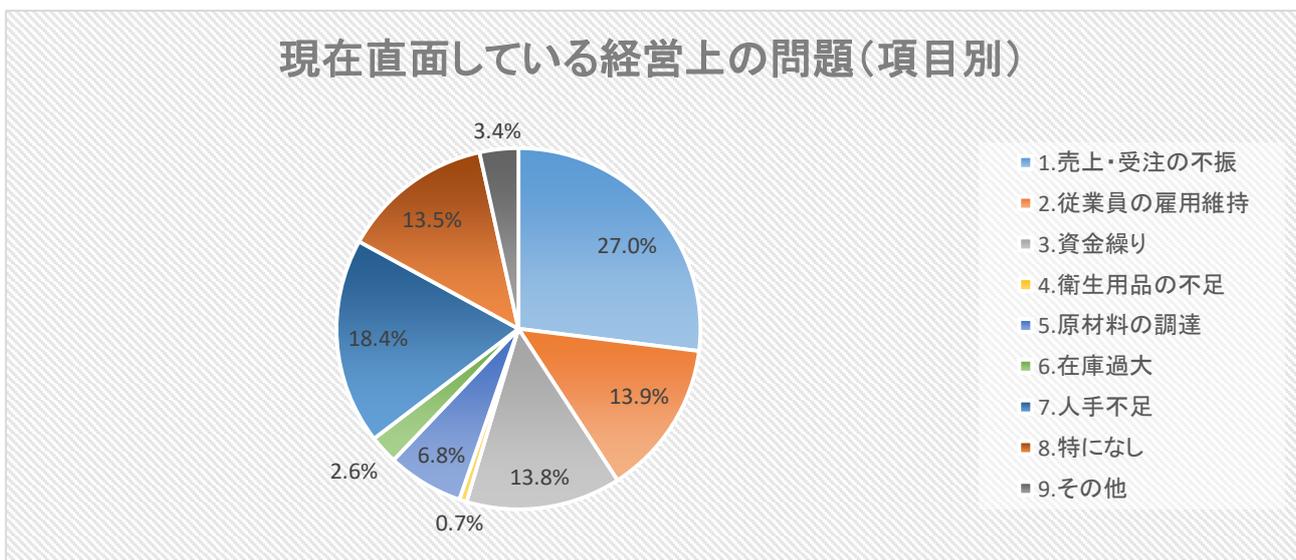
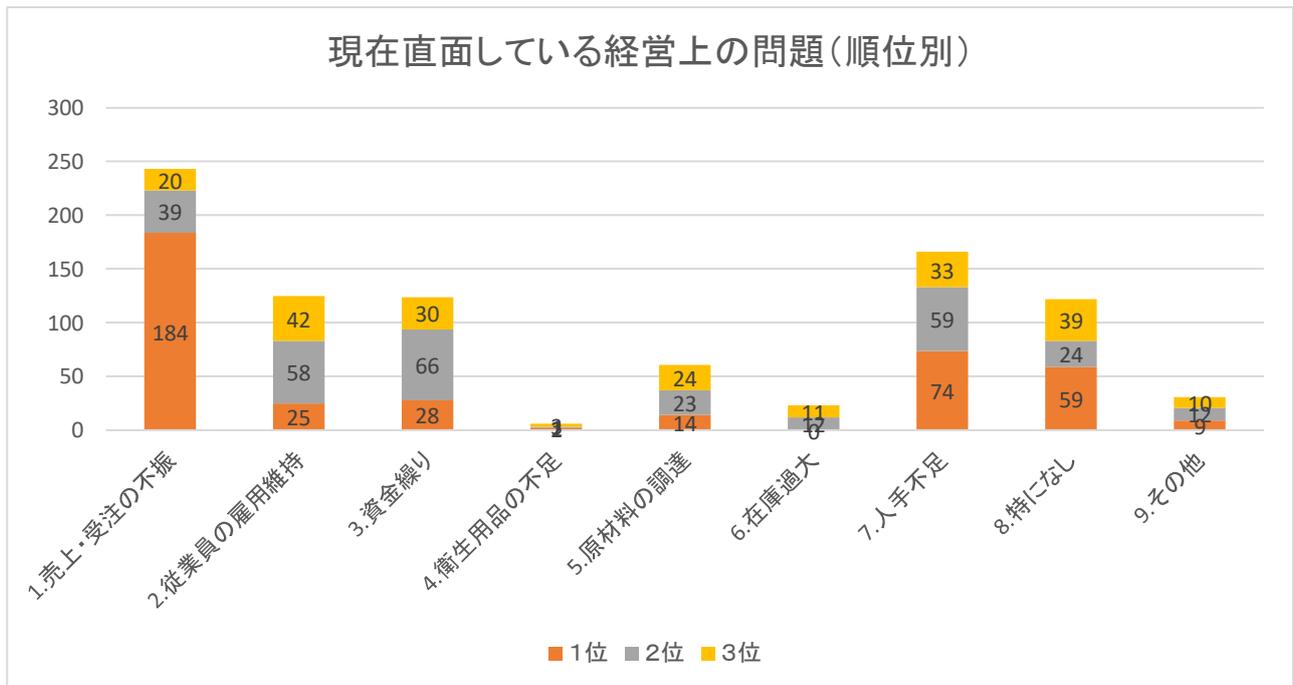


■ 増加見込 ■ 減少見込 ■ わからない

### 問3 現在直面している経営上の問題

回答項目	1位		2位		3位		合計	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1.売上・受注の不振	184	46.6%	39	13.3%	20	9.4%	243	27.0%
2.従業員の雇用維持	25	6.3%	58	19.7%	42	19.8%	125	13.9%
3.資金繰り	28	7.1%	66	22.4%	30	14.2%	124	13.8%
4.衛生用品の不足	2	0.5%	1	0.3%	3	1.4%	6	0.7%
5.原材料の調達	14	3.5%	23	7.8%	24	11.3%	61	6.8%
6.在庫過大	0	0.0%	12	4.1%	11	5.2%	23	2.6%
7.人手不足	74	18.7%	59	20.1%	33	15.6%	166	18.4%
8.特になし	59	14.9%	24	8.2%	39	18.4%	122	13.5%
9.その他	9	2.3%	12	4.1%	10	4.7%	31	3.4%
合計	395	100.0%	294	100.0%	212	100.0%	901	100.0%

経営上の問題としては「売上・受注不振」を一番に挙げる事業者が最も多く、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きいと見られる。また、「従業員の雇用維持」や「人手不足」など、労働環境に関する問題を抱える事業者も多い。補助金等施策の充実により、衛生用品についてはほぼ整備が済んでいる事が伺える。

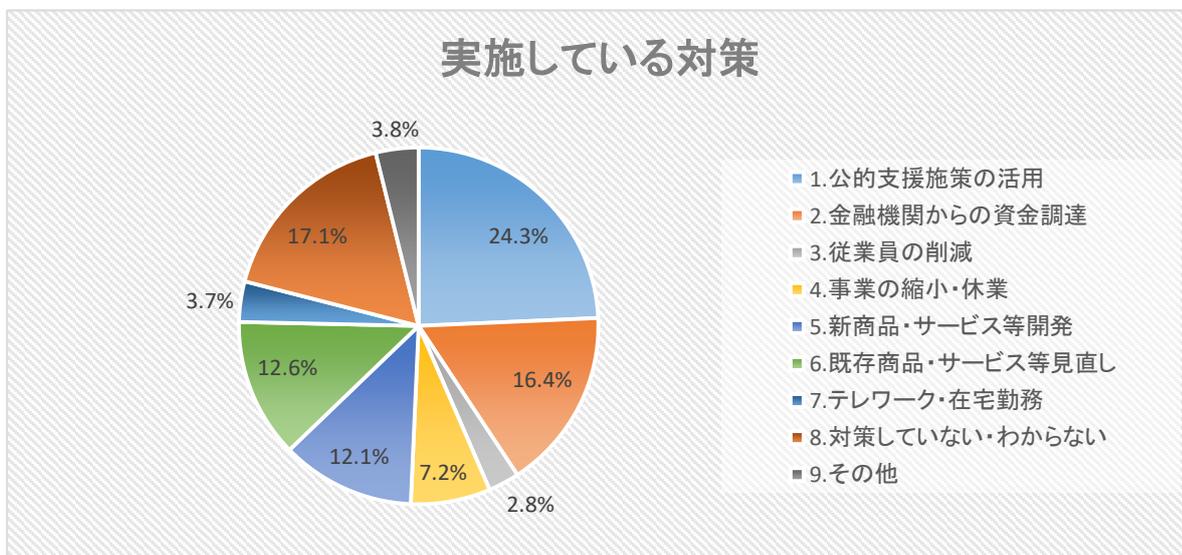


#### 問4 実施している対策(複数回答)

回答項目	回答数	回答率
1.公的支援施策の活用	139	24.3%
2.金融機関からの資金調達	94	16.4%
3.従業員の削減	16	2.8%
4.事業の縮小・休業	41	7.2%
5.新商品・サービス等開発	69	12.1%
6.既存商品・サービス等見直し	72	12.6%
7.テレワーク・在宅勤務	21	3.7%
8.対策していない・わからない	98	17.1%
9.その他	22	3.8%
合計	572	100.0%

「公的支援施策の活用」が約24%と最も多く、今後も国・県・市町村等の施策に対する期待は高いものと思慮されることから、タイムリーな情報提供が必要となる。

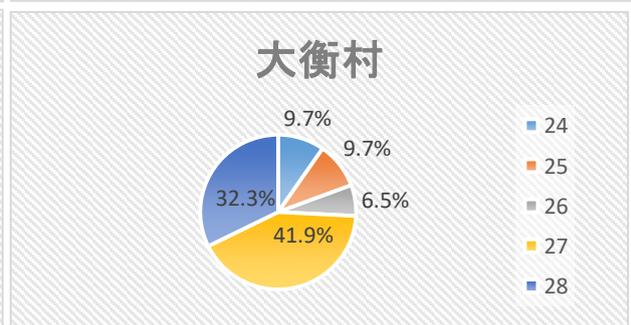
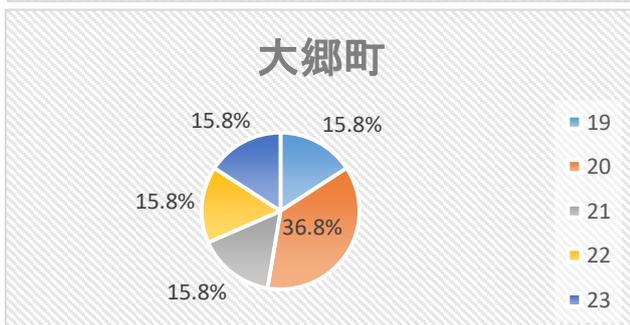
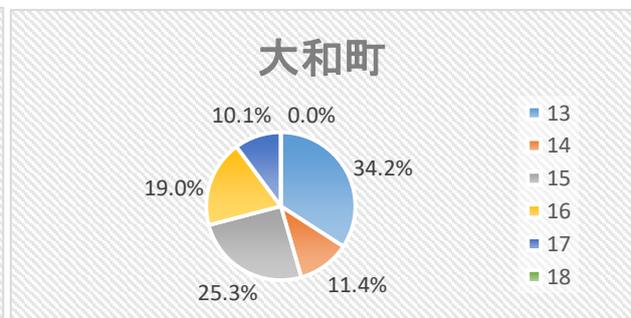
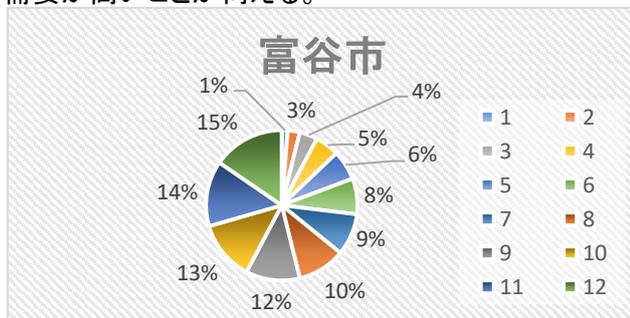
さらに、新商品開発や既存商品の見直し等、顧客獲得のための取組みを行っている事業所が、合算して約24%となっており、支援の充実が求められていることが思慮される。一方、対策していない・わからないといった回答があることから、今後も積極的な情報提供を行うとともに、事業所の個別の状況に即した、情報提供が必要であることが伺える。



問5 利用した施策(複数回答)

地区	回答項目	回答数	回答率
富谷市	1 新型コロナウイルス感染症に係る融資信用保証料補給事業	18	9.1%
	2 テイクアウト・出前情報掲載(富谷市HP掲載)	16	8.1%
	3 店舗等賃料補助事業	13	6.6%
	4 割増商品券事業(とみや応援3割増商品券)※取扱店登録をされた方	25	12.6%
	5 テイクアウト等利用促進事業 ※取扱店登録をされた方	13	6.6%
	6 新型コロナウイルス感染症に係る売上減少事業所支援事業	42	21.2%
	7 店舗等経営支援金交付事業(月額償還額の1/2補助)	5	2.5%
	8 店舗等消毒事業補助金	1	0.5%
	9 事業継続支援事業	34	17.2%
	10 出張販売促進事業(出張販売用の車両費購入・改造等補助)	0	0.0%
	11 キャッシュレス決済プレミアムポイント事業 ※取扱店登録をされた方	4	2.0%
	12 キャッシュレス促進事業(キャッシュレス機器導入補助)	27	13.6%
	合計	198	100.0%
大和町	13 新型コロナウイルス感染症に係る融資信用保証料補給制度	27	34.2%
	14 大和町事業継続応援補助金	9	11.4%
	15 テイクアウト・出前情報掲載(大和町HP掲載) ※参加登録をされた方	20	25.3%
	16 大和町生活応援商品券 ※取扱店登録をされた方	15	19.0%
	17 大和町経営継続支援金	8	10.1%
	18 大和まるごと市への助成 ※出店登録をされた方	0	0.0%
合計	79	100.0%	
大郷町	19 町内飲食店のテイクアウト・宅配サービス情報掲載(大郷町HP掲載)	6	15.8%
	20 新型コロナウイルス感染症対策商品券発行事業※取扱店登録をされた方	14	36.8%
	21 事業継続支援交付金	6	15.8%
	22 経営維持支援交付金	6	15.8%
	23 コロナ対策大郷町5割増商品券発行事業※取扱店登録をされた方	6	15.8%
合計	38	100.0%	
大衡村	24 新型コロナウイルス感染症に係る融資信用保証料補給事業	3	9.7%
	25 家計支援・消費拡大事業(商品券)	3	9.7%
	26 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	2	6.5%
	27 地域商業支援金	13	41.9%
	28 地域産業継続支援金	10	32.3%
合計	31	100.0%	
共通	29 新型コロナウイルス感染症に係る令和3年度固定資産税の軽減措置	0	

富谷市においては「売上減少事業所支援事業」及び「事業継続支援事業」の利用者が多い。業種に関わらず支給される支援金や、国や県の施策では補えない30%未満の売上減少率でも支給される支援金の需要が高いことが伺える。



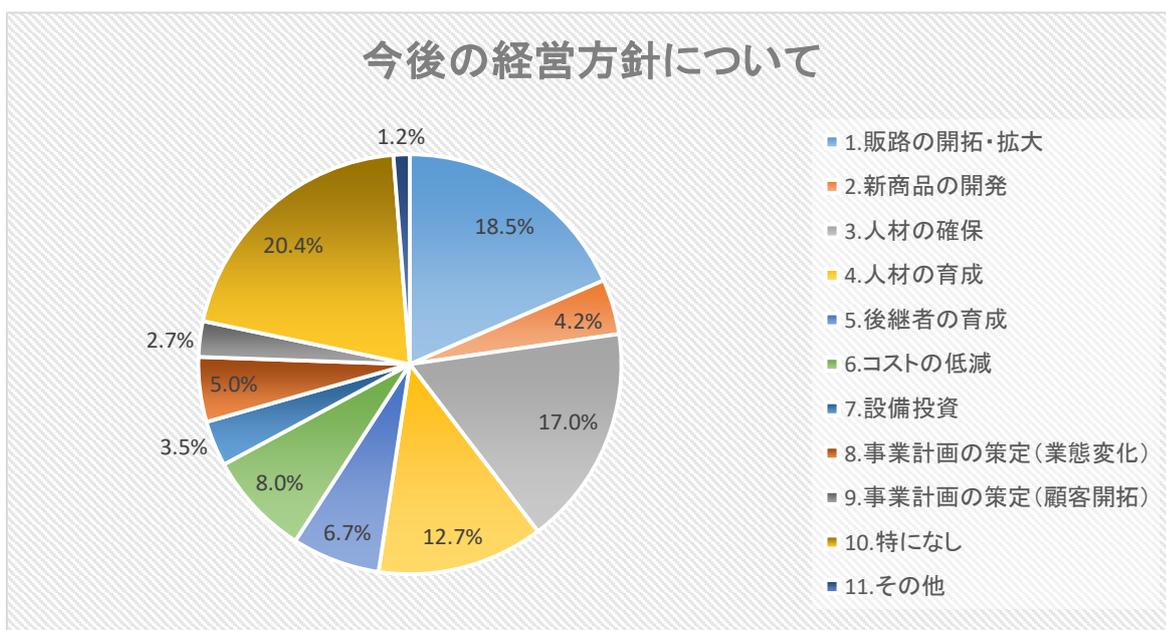
## 問6 今後の経営方針について(単一回答)

項目	回答数	回答率
1.販路の開拓・拡大	74	18.5%
2.新商品の開発	17	4.2%
3.人材の確保	68	17.0%
4.人材の育成	51	12.7%
5.後継者の育成	27	6.7%
6.コストの低減	32	8.0%
7.設備投資	14	3.5%
8.事業計画の策定(業態変化)	20	5.0%
9.事業計画の策定(顧客開拓)	11	2.7%
10.特になし	82	20.4%
11.その他	5	1.2%
合計	401	100.0%

今後の事業展開については、「販路の開拓・拡大」や「新商品開発等を検討している」事業者が多く、合算して、22.7%となっており、顧客の創造又は商圏の拡大について、重要性を認識している事が読み取ることができ、国等の施策を活用することで、効率的な展開が図られる事が期待できる。

また、経営資源である「人」に関して、「人材の確保・育成」が合わせて、29.7%となっており、高い割合を示している。経営基盤を成す事項であるため、今後、支援を強化していく必要性を感じている。

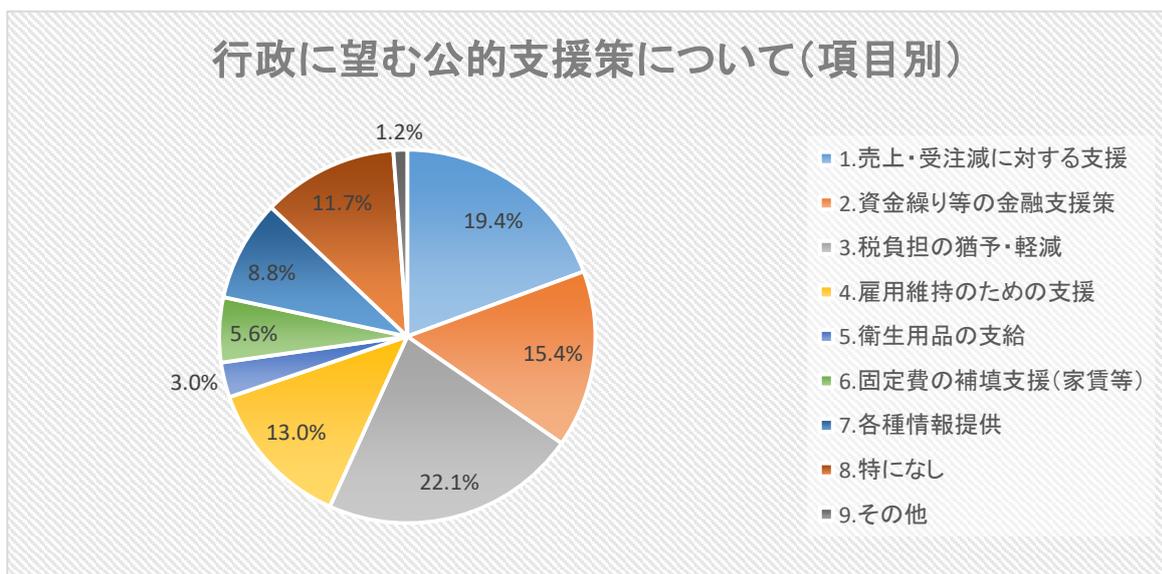
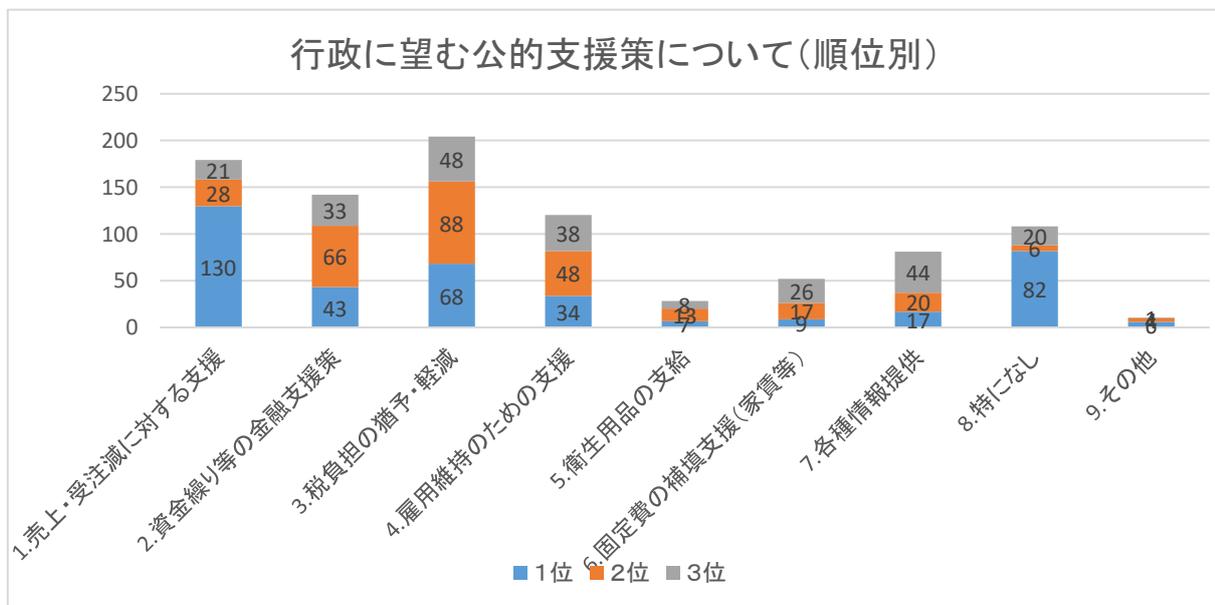
一方、「特になし」と答えている事業所が20.4%となっており、コロナ禍においても大きな影響が無かったのか、又は今後を模索している状態なのか、何れにしろフォローが必要な先と捉えられる。



問7 行政に望む公的支援策について(複数回答)

項目	1位		2位		3位		合計	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1.売上・受注減に対する支援	130	32.8%	28	9.7%	21	8.8%	179	19.4%
2.資金繰り等の金融支援策	43	10.9%	66	22.8%	33	13.8%	142	15.4%
3.税負担の猶予・軽減	68	17.2%	88	30.3%	48	20.1%	204	22.1%
4.雇用維持のための支援	34	8.6%	48	16.6%	38	15.9%	120	13.0%
5.衛生用品の支給	7	1.8%	13	4.5%	8	3.3%	28	3.0%
6.固定費の補填支援(家賃等)	9	2.3%	17	5.9%	26	10.9%	52	5.6%
7.各種情報提供	17	4.3%	20	6.9%	44	18.4%	81	8.8%
8.特になし	82	20.7%	6	2.1%	20	8.4%	108	11.7%
9.その他	6	1.5%	4	1.4%	1	0.4%	11	1.2%
合計	396	100.0%	290	100.0%	239	100.0%	925	100.0%

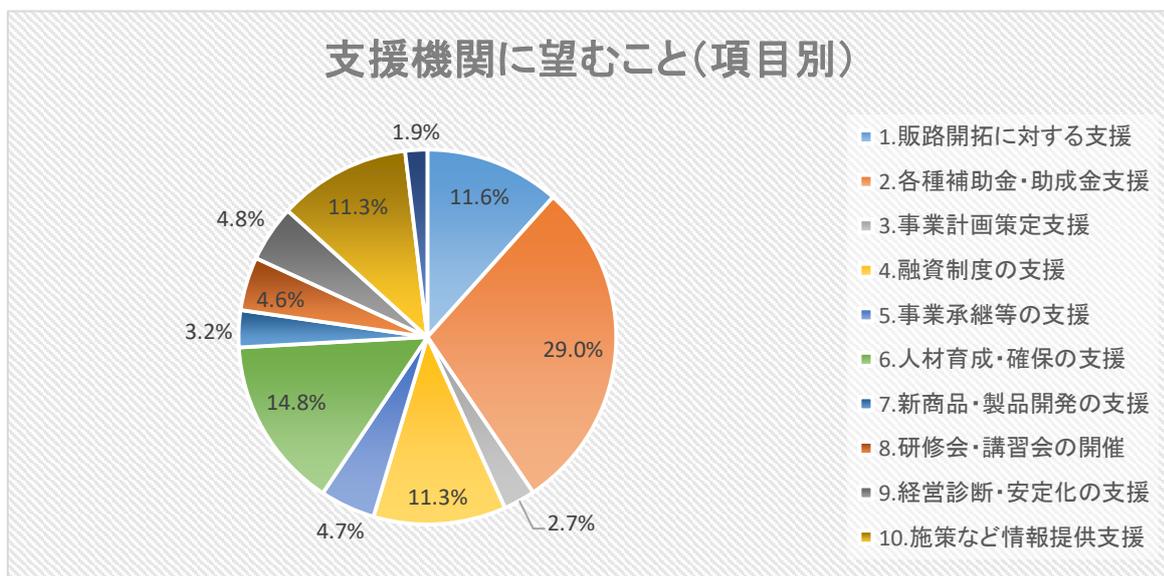
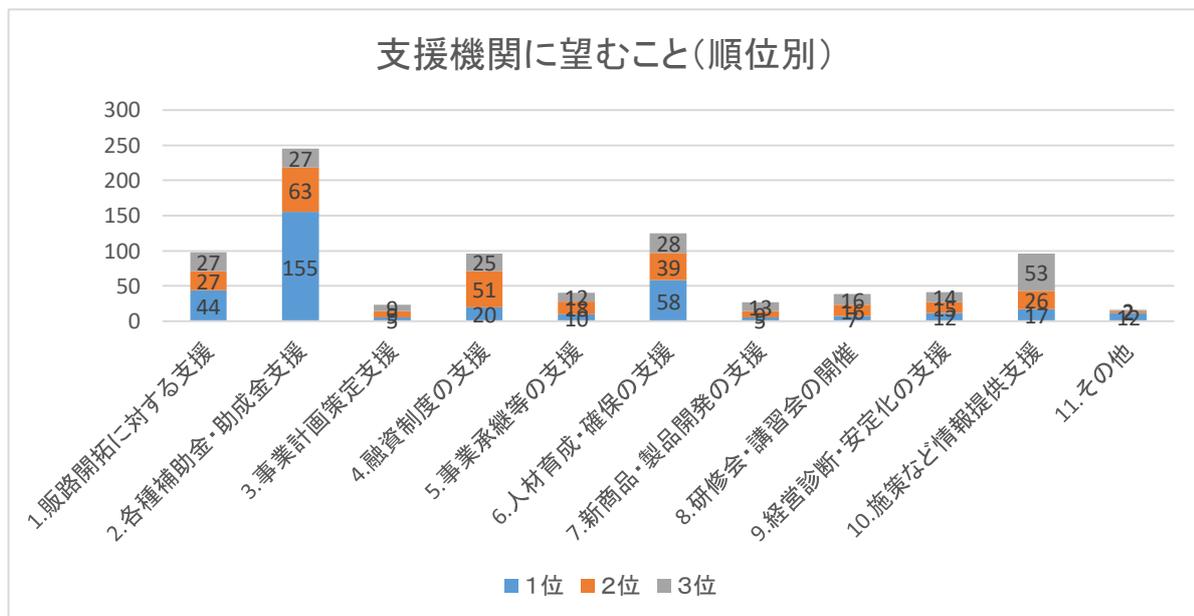
行政に望む支援としては、「売上減少支援」「金融支援」「税負担軽減」等の回答が多く、全体的に資金面のサポートが必要とされていることが伺える。  
一方で、1位回答において、「特になし」



## 問8 支援機関に望むこと

項目	1位		2位		3位		合計	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1.販路開拓に対する支援	44	12.8%	27	9.8%	27	11.9%	98	11.6%
2.各種補助金・助成金支援	155	44.9%	63	22.9%	27	11.9%	245	29.0%
3.事業計画策定支援	5	1.4%	9	3.3%	9	4.0%	23	2.7%
4.融資制度の支援	20	5.8%	51	18.5%	25	11.1%	96	11.3%
5.事業承継等の支援	10	2.9%	18	6.5%	12	5.3%	40	4.7%
6.人材育成・確保の支援	58	16.8%	39	14.2%	28	12.4%	125	14.8%
7.新商品・製品開発の支援	5	1.4%	9	3.3%	13	5.8%	27	3.2%
8.研修会・講習会の開催	7	2.0%	16	5.8%	16	7.1%	39	4.6%
9.経営診断・安定化の支援	12	3.5%	15	5.5%	14	6.2%	41	4.8%
10.施策など情報提供支援	17	4.9%	26	9.5%	53	23.5%	96	11.3%
11.その他	12	3.5%	2	0.7%	2	0.9%	16	1.9%
合計	345	100.0%	275	100.0%	226	100.0%	846	100.0%

支援機関に望む支援としては、「補助金・助成金に関する支援」が約45%と非常に高い数値となっている。コロナ関連補助金や助成金の種類が多すぎて把握しきれないという声も多く、各種制度を比較して簡潔に説明・アドバイスできる窓口としての役割が求められている事が伺える。



## 問9 その他、意見・要望等

※この度は新型コロナウイルスの影響に対して国・町からの公的支援施策を受けることができ、大変ありがたく感謝しております。なんとか、頑張って皆様に追って行きたいと思います。

※宮床中近くの2020.12月に開通した道路で(仙台・大衡線)の路側帯左側に下れる道路を開通させてほしい。(要望)

※経営者目線に立った心配りと適切な助言をいつも心強く感じております。

※吉岡にテナント物件をたてるつもりなのですが何かしら助成がないか、近々相談に行きます。

※商工会で通販サイトを作って頂けると嬉しいです。

※売上を上げる方法で考えられるのはテイクアウトだけだと思います。

※売上拡充できそうな、販売機会を作ってほしいふるさと納税の返礼品を取り扱ってほしい。

※仙台市商工会でありがとうプロジェクトというイベントを行っているが、くろかわ商工会でもこのようなイベントを主催したらいいのではないかと思います。

※中小企業にも経営規模が雲梯の差があるかと思しますので身近な商工会様の出来る支援、育成、研修会等を今後お願いします。

※現在の所、販路拡大が1番の課題であり、お客様を獲得する場所、販売先等百貨店、スーパー以外の商業施設又は職域販売、地域密着型の取引先を探しています。紹介頂ける所がありましたら、よろしくお願い致します。

※コロナ後の景気拡大はあるのでしょうか。今後の国民意識はどの程度高められているかもわからず不安です。

※指導基準を超えた事業者の紹介をお願いします。

※コロナ禍の現状は個人事業は大変厳しい。特に飲食業は仙台市国分町のあおりを受けて実感です。

※冬場の除雪を速やかに対応して欲しい。沖の平交差点の信号機に右折信号をつけて欲しい。

※業種転換を模索中であり、今後も引き続き事業計画や各種補助、助成に関して、ご指導をお願いします。

※自店は歴史(15年程)ある店舗ですが、経営者の交代も多く、地域に根付いたことができておりません。地域の皆様とご一緒に親交を深める行事をして頂けたら幸いです。

※6次産業への関わりなど、ほとんど関りが無い感じでチーム力を感じない

※税務申告・税理士会等あるかと思いますが、商工会指導で申告書記入くらいはお願いしたいです。宜しくお願い致します。

※税理士や弁護士の先生方との相談会などの開催。(個別)

※富谷及びくろかわ商工会管轄エリア内の開発及び生産商品を「地産地消」の取組として自店で販売したい。

※売上の減少が長く続けば、廃業の道しかありません。

※加入して先代から数えて40年余り、確定申告では大変お世話になっております。個人事業主ではあまり参考になりません。